



埼玉県のマスコット  
さいたまっち コバトン

# 埼玉県四半期経営動向調査

(令和4年4～6月期)

## 県内中小企業の景況感

県内中小企業の景況感は、持ち直しの動きに足踏み感がみられる。

先行きについては慎重さがみられる。

### 特別調査

新型コロナウイルス感染症の影響について  
雇用者数の過不足感について  
原油・原材料価格高騰の影響について  
債務の過剰感について  
DXへの取組状況について

埼玉県では、四半期ごとに県内中小企業を対象にアンケートとヒアリングによる経営動向調査を行っています。今回は令和4年4～6月期についての結果報告です。アンケート調査は、県内中小企業2,200社に送付し、1,456社からご回答いただきました。

(回答率 66.2%)

令和4年7月22日

埼玉県産業労働部



彩の国 埼玉県



## はじめに

埼玉県では、県内主要業界・業種の景況について、その現状と見通しに関する調査を四半期ごとに実施し、産業労働施策を推進するための基礎資料として活用しております。

また、調査結果は、市町村や商工会議所、商工会をはじめとする関係諸機関にも広く提供するとともに、県ホームページでも公表しており、各々の機関で幅広く活用いただいております。

## 調査結果の公表

アンケート及びヒアリング調査の結果全体を取りまとめ、原則として、調査月の翌月中旬に公表します。アンケート調査の集計表は埼玉県ホームページに掲載しております。

埼玉県ホームページ : <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/doukou.html>

## 調査方法の概要

- 1 調査の方法 (1) 書面によるアンケート調査 (2) 業界団体及び個別企業へのヒアリング
- 2 調査対象期間 令和4年4～6月(調査日: 令和4年6月1日時点)
- 3 調査対象業種及び回答数

	対象業種	対象企業数	回答数	回答率
アンケート調査		企業	企業	%
	製造業	960	608	63.3
	非製造業	1,240	848	68.4
	計	2,200	1,456	66.2
ヒアリング調査		団体・企業		
	製造業	24		
	小売業	9		
	サービス業	1		
	情報サービス業	3		
	建設業	3		
	計	40		

※ アンケート調査先は、『株式会社東京商工リサーチ埼玉支店』の企業情報から県内中小企業を業種別に抽出しました。

※製造業(12業種)

食料品製造、繊維工業、家具・装備品、パルプ・紙・紙加工品、印刷業、化学工業、プラスチック製品、鉄鋼業・非鉄金属、金属製品、電気機械器具、輸送用機械器具、一般機械器具

※非製造業(7業種)

建設業、卸売・小売業、飲食店、情報サービス業、運輸業、不動産業、サービス業

業種別の回答数及び回答内容については、ホームページに掲載している集計表を御覧ください。

## 4 書面アンケートの集計方法

アンケート調査については、業種別に景気の動向を観測できる項目を抽出し、前期との対比による増減又は好転・悪化の割合(%)の差をDI値として集計しています。

### DI(景気動向指数: Diffusion Index)とは

増加(好転)と回答した企業割合から減少(悪化)と回答した企業割合を差し引いた指数で、企業の景況判断等の強弱感の判断に使用する指数のことです。

〈例〉「増加」50% 「変わらず」20% 「減少」30%

$$DI = 50\% - 30\% = 20$$

(注1)本文中の割合(%)については、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、景況感、売上げ、資金繰り及び採算の各DI値は、±0.1の範囲で差異が生じることがある。

(注2)設問によっては未回答もあり、必ずしも回答数の総数(1,456件)とは一致しない。

# 目次

## I 調査結果概要

県内中小企業の経営状況	1
-------------	---

## II アンケート調査からみた経営動向

1 経営者の景況感と来期の見通しについて	4
2 売上げについて	7
3 資金繰りについて	8
4 採算について	9
5 設備投資について	10

## III ヒアリング調査からみた企業の声

	13
--	----

## IV 特別調査

調査結果概要	22
1 新型コロナウイルス感染症の影響について	
(1) 感染症の経営への影響	24
(2) 経営への影響の内容(見込み含む)	26
(3) 今期4～6月期の売上げ減少見込み(前年同期比)	27
(4) 今期4～6月期の売上げ減少見込み(3年前同期比)	28
(5) 来期7～9月期の資金繰りへの影響	29
(6) 感染症の影響に対して実施した又は実施予定の対応策	31
(7) 県に期待する支援	32
2 雇用者数の過不足感について	
(1) 現在の雇用者数の過不足感	33
(2) 正規社員・非正規社員の過不足感	36
(3) 今後の雇用者数の見込み	38
(4) 今後の従業員給与の見込み	39
3 原油・原材料価格高騰の影響について	
(1) コロナ前と比べたエネルギーコスト	42
(2) コロナ前と比べた原材料の仕入れ価格	43
(3) 原油・原材料価格高騰の業績への影響	44
(4) 原油・原材料価格高騰への対応(実施又は実施予定)	45
(5) 販売価格への転嫁	46
(6) 価格に転嫁できない理由	47
(7) 必要とする支援	48
4 債務(借入金)の過剰感について	
(1) 債務の過剰感	49
(2) 今後の返済見通し	50
(3) 必要とする支援	52
(4) 支援を依頼したい支援機関	52

5 DX（デジタルトランスフォーメーション）への取組状況について	
（1）DXへの取組状況	53
（2）DX（デジタル化を含む）に取り組んでいる項目と成果について	56
（3）DXにより期待する効果	58
（4）DX（デジタル化を含む）に取り組む上での課題	60
（5）DX（デジタル化を含む）に取り組む上で期待する支援	62
特別調査結果一覧	63

## **V 付表**

売上げDI・資金繰りDI・採算DI・設備投資実施率の推移	68
------------------------------	----

## **参 考**

アンケート調査票	74
アンケート調査対象業種	76